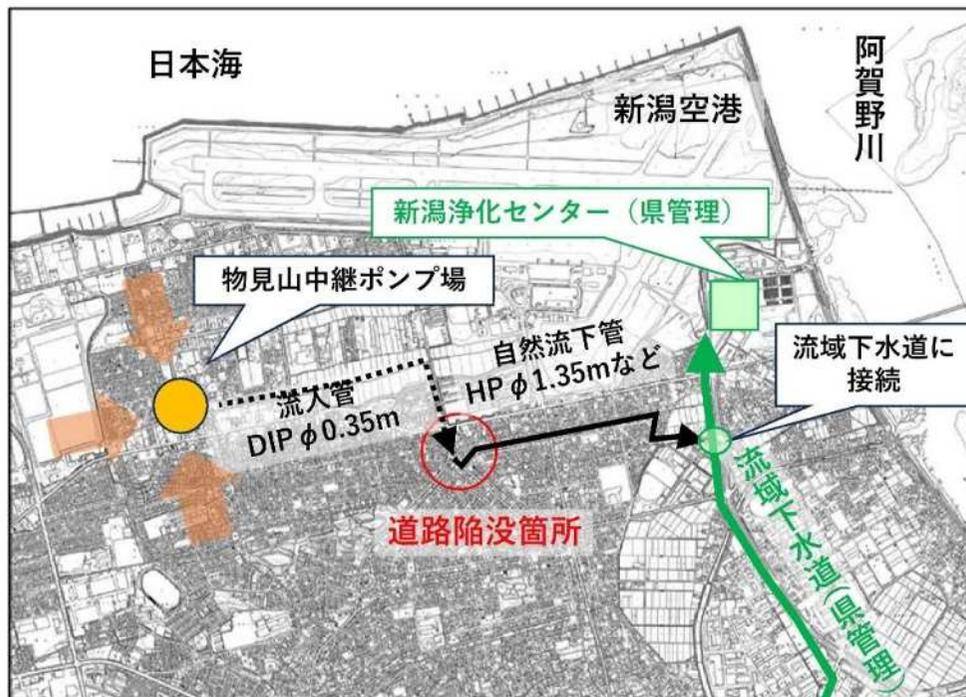


1. 事故概要

- 発生日時：令和8年1月9日（金）11時00分頃
- 発生場所：市道河渡松崎線（新潟市東区太平4丁目）
- 陥没状況：幅5m、長さ5m、深さ3.5m
- 被害状況：トラック（後輪の損傷）
運転手（腰の打撲）
- 影響：道路通行止め、約7千世帯に下水道使用の自粛を19時に要請
（いずれも翌朝7時までに解除）



DIP：ダクタイル鋳鉄管 HP：コンクリート管

2. 対応状況(時系列)

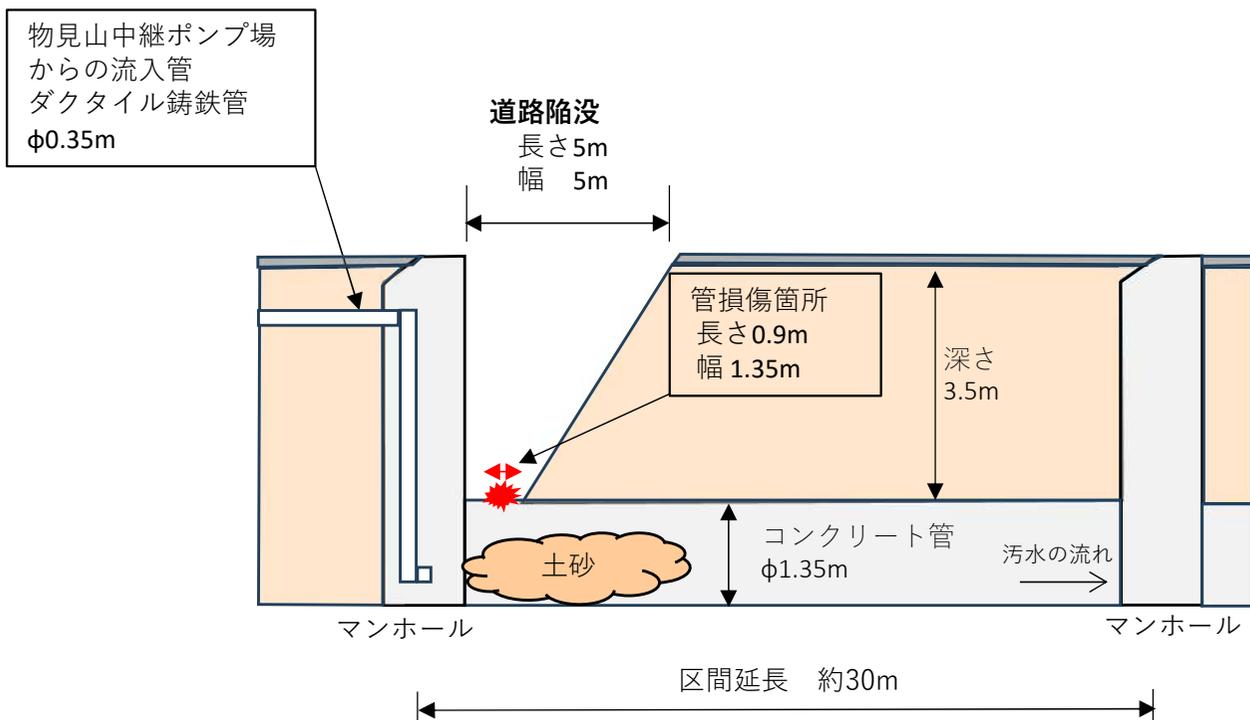
1月9日(金)

- 11時00分：警察からの連絡を受信 → 道路通行止め
- 13時30分：下水道管路の土砂堆積を確認
- 16時00分：掘削作業開始
- 17時50分：下水道管路の損傷箇所を確認
- 21時00分：掘削作業完了 → 仮設管設置作業開始

1月10日(土)

- 3時00分：仮設管設置完了 → 埋戻し作業開始
- 6時00分：埋戻し作業完了 → 舗装復旧作業開始
- 6時30分：下水道使用の自粛要請解除
- 7時00分：舗装復旧完了、通行止め解除

3. 道路陥没状況



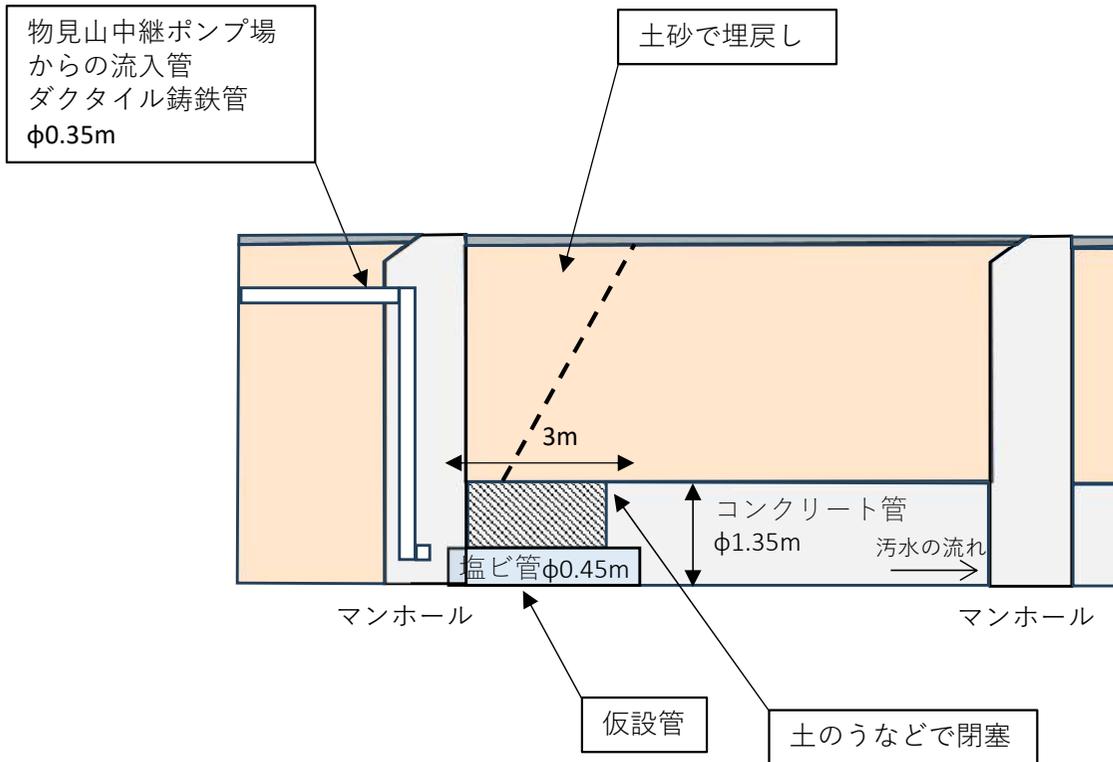
<道路陥没発生>



<下水道管損傷状況>

下水道管路の腐食により管上部が損傷し、管内に土砂が流入したことで道路陥没が発生。

4. 応急措置状況



<応急措置完了>



<下水道の応急措置状況>

損傷した管内の土砂撤去後、仮設管を設置して汚水の流れを確保。
その後、陥没箇所を埋戻し、通行止め及び下水道使用の自粛要請を解除。

5. 事故原因

下水道管路の老朽化（昭和56年布設）に加えて、下水から発生した硫化水素とコンクリートが反応し腐食したものと想定。

【当該管路の点検調査履歴】

- ・ 令和元年度：耐震化検討調査で腐食を確認
- ・ 令和3年度：法定点検で腐食を確認
- ・ 令和5年度：修繕改築計画を策定
- ・ 令和7年度：耐震化の詳細設計を実施
- ・ 令和8年度：改築工事を予定

※法定点検：下水道法に基づき、腐食しやすい環境下の管路については
5年に1回以上の点検が定められている。

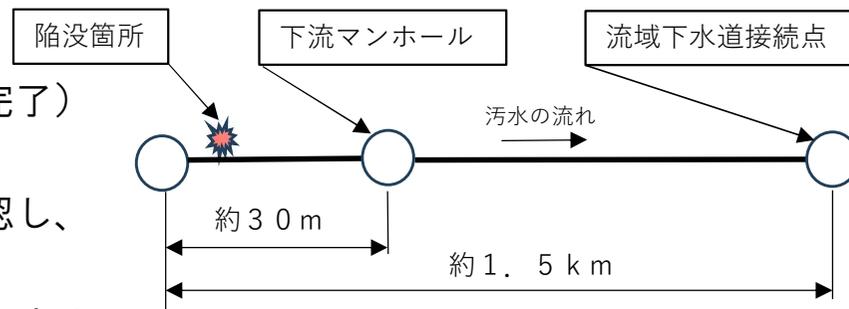


＜令和3年度 法定点検時の腐食状況＞

6. 今後の対応

(1) 陥没箇所から下流マンホールまでの管路 (延長約30m)

- ① 緊急調査の実施 (応急措置後、TVカメラ調査を先行実施) (完了)
- ② 応急対策工事の実施 (令和8年3月末までに実施予定)
 - ・ 本復旧完了までの間、毎日の巡視により路面の変状の有無を確認し、定期的に管路内の安全確認を行う。
 - ・ 既設管路の内側に新たに仮設管を設置するなど、道路陥没を防止するための応急対策工事を実施する。
- ③ 本復旧工事の実施 (令和9年3月末までに完了予定)
 - ・ 新しい管に布設替える。



(概略図)

(2) 陥没箇所から下流の流域下水道接続点までの管路 (延長約1.5km)

緊急調査の実施 (管内調査・路面下空洞調査) (完了)

- ・ 管内調査の結果、下水道管に腐食のある箇所が確認されたため腐食状況に応じた対策を行う。
- ・ 路面下空洞調査で確認した陥没のおそれがある1箇所を試掘し、路面下20cmの位置に空洞(長さ20cm×幅20cm×深さ15cm)を確認し、埋め戻し及び路面復旧を行った。
- ・ 管路調査の結果、直ちに道路陥没に直結する管路内の大きな異常はありませんでしたが、その他確認された軽微な異常箇所については、状況に応じた修繕を行う。

(3) 市内同様箇所の管路 (延長約1.8km)

- ・ 緊急調査の実施 (管内調査)
- ・ 調査対象: 硫化水素による腐食のおそれがある管路等
 - (1, 285箇所のうち内径2m未満で整備後25年以上経過したコンクリート管)
- ・ 調査期間: 令和8年3月末 (予定)

東区太平4丁目地内で発生した下水道管路の損傷に起因する道路陥没事故について

(参考)下水道管路の点検調査

- ・ 埼玉県八潮市で発生した下水道に起因する道路陥没を受け、下水道管路の点検を実施
- ・ 今回の東区太平4丁目地内の陥没箇所は、市独自の緊急点検、全国重点特別調査のいずれも対象外

■市独自の緊急点検

- ・ 点検対象：約3.2 km
内径2 m以上で整備後25年以上経過し、汚水が流入する未対策のコンクリート管。
- ・ 期間：令和7年2月～4月末

【進捗状況（令和8年1月末時点）】

- ・ 道路下に空洞の可能性のある21箇所を抽出。
- ・ 13箇所が開削調査実施。うち8箇所以小規模な空洞を確認。即日、埋戻した上で路面復旧。
- ・ 残る8箇所（21－13）は令和8年3月末までに実施予定。



開削調査状況

■全国特別重点調査

- ・ 点検対象：約3.5 km
内径2 m以上かつ1994年以前（30年経過）に設置・改築された管路。
うち八潮市の道路陥没現場と類似の構造・状況など、約0.82 kmを優先的に調査を実施。
- ・ 期間：令和7年3月～令和8年2月末（予定）

【進捗状況（令和8年1月末時点）】

- ・ 点検対象約3.5 kmの潜行目視完了。
- ・ 引き続き空洞調査・解析を実施。
- ・ 2月末までに完了予定。



潜行目視調査状況